

大平東小学校だより

東山

平成29年度9月号
平成29年9月15日発行

教育目標

- やさしい子
 - 考える子
 - たくましい子
- (小中一貫教育目指す児童像)
◎ふるさとを愛し、ともに夢に向かって、たくましく生きる子ども

あすこそは運動

- ◇あいさつ・返事
- ◇すまいる・笑顔
- ◇こし骨を立てる
- ◇そうじを進んでする
- ◇はき物をそろえ、椅子を入れる

発行者：校長 齋藤 初代

笑顔で2学期がスタートしました



▲中庭のキバナコスモス

夏休みが終わり、また子どもたちの元気な声と笑顔が学校に戻ってきました。きっとそれぞれに思い出いっぱいの夏を過ごせたことと思います。

さて、いよいよ2学期(78日間)です。30日(土)の運動会をはじめとして、この2学期には、音楽祭、現地学習、持久走大会等の様々な行事があり、年間を通じて最も充実した学期でもあります。教職員一同「みんなでみんな(子どもたち一人一人)のために」を合い言葉に教育活動に取り組んで参りますので、保護者の皆様、地域の皆様、引き続きご支援ご協力のほどお願いいたします。

始業式の話より

始業式で、全校生に以下の3つのことを話し合ったり考えたりしてもらいました。

1、どんな夏休みだったか伝え合おう

夏休みががんばったことや楽しかったことを隣に並んでいる友達とペアになり話してもらいました。1分間ずつという短い時間設定でしたが、家族旅行や友達と遊んだことなどを笑顔で夢中話をしていく姿が見られました。

相手の話をよく聞く、知りたいことを質問する、相手に分かるように話をする、という活動は「自分の考えを持ち表現できる力」(豊かな人間関係づくり)の育成に大切なことであると考え、2学期はいろいろな機会に話し合う場面を設けていきたいと考えています。

2、2学期のめあて…全校生で頑張っ取り組みたいこと

1つ目は、「あすこそは運動」の実践についてです。来校者や登下校でお世話になっている見守り隊の方、地域の方にもあかるく、笑顔(すまいる)で挨拶ができるように。次に使う人のことを考えてトイレのサンダル(はきもの)などしっかり揃えられるように。運動会でもこし骨を立ててよい姿勢で臨めるように。当たり前前の方が当たり前前にできることが立派であることを忘れずに、全校生が徹底して取り組んでいけるようにしたいと思っております。

2つ目は、「あきらめない」ということです。この夏休みに高校野球や世界陸上などいろいろな大会の様子を観た人もいますかと思いますが、どの選手も自分の目標に向かって一生懸命に頑張っていました。自分に負けない、最後まであきらめないという姿に多くの人が感動していました。最後まで頑張る姿が素晴らしいことなのです。ぜひ、自分の目標を決めて最後までがんばって欲しいと思っております。

3、校長先生からの宿題 「夏休みに褒められたこと」

1学期の終業式に、「夏休み中に、いつ、誰から、どんなことを褒められたかを覚えておく。」という宿題を出しました。紙に書いて校長室前のポストに入れるようにしました。

ポストにたくさんの「夏休みに褒められたこと」の回答が寄せられました。

・手伝いをしたこと(125人)・頑張ったこと(93人)・面倒をよくみたこと(28人)・その他(10人)ほんの一部を紹介します。

- スーパーに行ったとき、てがふじゅうでかいものがごとりずらそうだったので「だいじょうぶですか」とこえをかけたこと(1年高岩俊汰)
- 近所の人やお出かけ先で出会った人に進んであいさつをすることができたこと(3年中島ひらり)
- おぼんの時、自分より小さいいとこたちと遊んでいて、けんかにならないようにめんどろをみられたこと(4年大島康明)
- 食べ終わった食器を洗っていたら「後が楽になるね、ありがとう。」とほめられた。ほめられるとうれしいのでこれからもお手伝いをしたいと思った。(6年刑部七海)



今回の宿題で、「褒めてもらったときの嬉しさ」を再度思い出してもらい、その時の気持ちよさやもっと頑張りたいという気持ちを2学期のスタートにあたり確認してもらいたいと思っておりましたが、子どもたちの頑張りや周囲の皆様の温かい励ましにふれ、私自身が大きなパワーをいただきました。2学期も、学校・家庭・地域で「褒めて伸ばす。叱って育てる。」を実践していきたいと思っております。

《夏休み中も頑張りました！ プール・音楽練習・図書館開館》

夏休み中も学校では、低中高に分かれてのプール指導で子どもたちの歓声が聞こえ、5・6年生の音楽練習では真剣な表情で練習に励む6年生の合奏「キセキ」、5年生の合唱「おはようゆでたまご」の曲が聞こえていました。また、図書館開館日に訪れた子どももたくさんいました。

教職員も大平中学校区3校合同研修をはじめ、保健指導や学習指導、児童指導に関する研修を実施し、学びを深める夏になりました。



《PTAの皆様、おやじの会の皆様、奉仕作業お世話になりました》

8月26日(土)にPTA親子奉仕作業が行われました。校舎の窓ふき、トイレ清掃、廃棄図書の本出し、中庭花壇の石拾い、農園の除草など一生懸命働いていただき、気持ちよい環境で2学期をスタートすることができました。

また、「おやじの会」(森裕一会長・大出幸洋副会長・刑部健太副会長～会員数21名)の方々やお父様方が、道路にはみ出ってしまった樹木の剪定等に汗を流してくださいました。ご協力いただいた皆様、ありがとうございました。



《管理棟2階トイレまもなく完成》



夏休み期間中から、管理棟2階のトイレの改修工事が行われています。男子用の奥に女子用のトイレがあるという大変不便な作りだったのが、きちんと男女の出入り口が分かれた最新設備のトイレ

になります。運動会の昼休み時に使用できるようになっておりますのでご利用ください。

《運動会に向けて頑張っています》



2週間後の運動会に向け「みんなの本気強い絆で勝利を信じつぎ進め」のスロージョウガンのもと、暑さに負けず練習に励んでいます。保護者や地域の皆様の参加目もありますので、ぜひ子どもたちと

▲大きな声で応援の練習もにお楽しみください。

《「あったか栃木いじめ防止こどもフォーラム」》

9月2日(土)に栃木市西方総合文化体育館において、「第2回あったか栃木いじめ防止こどもフォーラム」が開催されました。平成28年4月に制定された「栃木市いじめ防止推進条例」を受けて、昨年度、市内小中学校の児童生徒代表が話し合って作成した宣言文に基づき、いじめ防止に向けた活動の実践報告や意見交換が行われました。本校では6年生の西島由希子さんが参加し、グループ協議の中で、縦割りなかよし班での活動の様子やあいさつ運動、教育相談などについて発表してくれました。

【西島さんの感想】

「…他の学校がやっていることでいいなと思うことがありました。いじめ防止のために、他の学年の人ともたっぷり遊ぶ時間をつくるなど、たくさんの人と友達になり信頼関係を深めていける取組をしていきたいと思います。」

“あったか栃木” いじめ防止子ども宣言文

- 私たちは、信頼関係を大切にして、いじめで困っている人がいたら、決して傍観者にならず、友達と助け合って改善しようと努力します。
- お父さん、お母さん、私たちの小さな変化に気づいても私たちが信じてそばにいてください。
- 先生方、クラスの様子や私たちの変化に気を配り、信頼関係を深めて、いつでも相談しやすい存在でいてください。

栄光を讃える

○書友誌創刊七十周年記念小中学生書道大会	金賞	6年	尾崎結衣
○栃木県学童水泳記録会	5年男子50m バタフライ第2位	5年	岸 真輝
○栃木県学童水泳記録会	5年男子100m バタフライ第2位	5年	岸 真輝
○曹洞宗青少年書道展	審査委員長賞	4年	下田倅輝
○ピティナ・ピアノコンペティション	地区本選ソロ部門 奨励賞	4年	下田倅輝
○同	地区本選デュオ部門 入選	4年	下田倅輝
○同	地区本選ソロ部門 入選	2年	下田瑛太
○同	地区本選デュオ部門 入選	2年	下田瑛太



10月2日(月) 運動会振替日

10月4日(水) 就学時健診があります。

